



ONCC NEWS

受講生の皆さまへ！



令和6年 新年早々、能登半島地震により被害に遭われた皆さまへ、心からのお見舞いを申し上げます。

そして、ご家族や大切な方々を亡くされた皆さまへ、謹んでお悔やみを申し上げます。

皆さま方の友人、知人、親戚の方々で被害に遭われた方はおられませんか、年始早々能登半島地震、羽田空港での飛行機事故と暗いニュースが続く中ですが、ONCCでの明るいニュースを次にご紹介させていただきます。

1月11日 皇居・宮殿「松の間」で行われた恒例の行事で、天皇、皇后両陛下が年頭に学界の第一人者から講義を受けられる「^{こうしょはじめ}講書始の儀」において、当カレッジ「総合文化を学ぶ科」の講師であられる

^{きんすい さとし}金水 敏 先生が、天皇陛下を始め皇族の皆様にご「ことばのステレオタイプ『役割語』について」というテーマで^{しんこう}研究成果をご進講^{*1}されました。

*1 :天皇や貴人の前で学問の講義をすること



動画ニュース

本ニュースに関連する「動画ニュース」並びに、「ご進講の様子」(全体)の動画は、左右のQRコードをカメラで読み取ってご覧ください。

ご進講の様子



「金水先生のご進講の内容」(文章と動画抜粋)は、右のQRコード(宮内庁のHP)よりご覧ください。



来年度も「総合文化を学ぶ科」において、5月に金水先生の講義が予定されています。若干ですが、まだ同講座に空きがあります(1月14日現在)ので、ご希望の方はお申し込みください。

また、当カレッジの年度制、オンライン、公開文化講座の講師を担当して頂いている現代歌人集会理事長 林 和清先生は、1月19日、新春恒例の皇室行事「^{ばいちょう}宮中歌会始」に陪聴^{*2}として参内されました。

*2 :身分の高い人と同席して話などを聞くこと

林先生には、来年度の特別短期講座「日本文学の魅力に迫る」、オンライン講座「手に汗にぎる！日本史上の大事件2」の講師を担当頂きます。

両講座とも若干名の追加募集を行っておりますので、ご希望の方は、事務局までお問い合わせ、お申し込みをお願いします。

また、5月開講予定の公開文化講座「ドラマティック日本史 第3弾」の講師もお願いしております。右のQRコードよりHPに掲載しておりますチラシをご覧ください。



結びに、今期も残り僅となりましたが、各クラスでは一年間の集大成として成果発表に向けて学習の纏めをされておられることと存じます。

成果発表会には参観させて頂き、皆さまと教室でお会いできることを楽しみにしております。

第8回ONCCふれあい交流祭開催

今年度のふれあい交流祭は、11月20日(月曜日)吹田市文化会館(メイシアター)で開催されました。

開会式は、益田政男実行委員長から「コロナ、インフルエンザの流行によって大変な中、仲間と協力して準備を成し遂げていただき、開催にこぎつけました。ONCCの目指す3点 ①『共に学び喜ぶ』、②『知的好奇心の満足』、③『知識とスキルの習得』のうち、この交流祭を通じてチームワークが生まれ、①を実現できるのではないのでしょうか。本日は一日大いに楽しんでいただき、交流の輪を広げていただければ幸いです。」と開会の挨拶がありました。

開会式に引き続き、関係各科、各グループの活動成果を発表するパネル「展示の部」、各学科、個人、グループによる活動、努力の成果を発表する「パフォーマンスの部」が開催されました。

「閉会式」は、「猪谷理事長の総評」、「大島美津子副実行委員長の閉会の挨拶」、最後に「明日があるさ」を会場の皆さんと一緒に歌い、盛り上がったところで交流祭を終りました。

来年の「第9回ふれあい交流祭」をお楽しみに！！

設立11周年記念 式典と音楽の集い・公演

ONCC設立11周年記念式典は、10月31日(火曜日)茨木市市民総合センター(クリエイトセンター)センターホールにて開催されました。

記念式典は、「式典」、「音楽の集い」、「公演」の三部で構成されました。

「式典」は、最初に猪谷理事長の挨拶がありました。続いて、ご来賓の方からの祝辞として、茨木市長 福岡洋一様のメッセージが披露されました。

引き続き、「音楽の集い」は、大阪大学交響楽団の選抜メンバーによる「弦楽四重奏」、「木管五重奏」、「金管五重奏」の演奏をしていただきました。

最後の「公演」は、吹田市出身の、三代目 桂春蝶師匠の落語「紺屋高尾」をお楽しみいただきました。

第3期わくわくキッズベンチャー

今年度第18回目の活動として12月9日(土) 豊中市立地域共生センター大会議室及び岡町商店街一角で、メインイベントである『キッズモール』が開催されました！！

当日は、朝10時から3つの会社に分かれて準備を始め、11時から2時まで『令和5年度キッズモール』が開催されました。

終了後は、お店の後片付けをして、集合写真を撮り、今日の売上商品名・個数・合計金額他残った商品等を調べ、売上高を計算しワークシートに記入、

『今日の授業の感想』・『振り返りシート』を記入し、次回授業の説明を聞き、片付けと挨拶をして終了しました。

今年度の活動は、1月27日 21回目の「事業報告会と第3期閉講式」をもって終了となりました。



～ 1年間の講座を終えて！ ～

* QRコードをカメラで読み取って、各学科の活動状況をご覧ください。

アクティブシニアをめざす (大阪府シルバーアドバイザー養成講座) 豊中教室 ～ これからを笑顔で楽しく生きるために ～ 【担当CA: 吉岡英機】



歳を重ねて、八十歳に近づくにつれて会社への出勤が週一回で良くなり、「来年は、この余った時間をどの様に使えばよいのか？」と悩んでいた時、近所の人にONCCの受講生募集要項を見せてもらいました。

案内の一番に「アクティブシニアをめざす」があり、その時、「正にこれだ！」と思った。学習テーマを見ても、これからの生活で知りたい事が一杯あり、また「街歩き」と称する外出も多く、足腰を鍛えるのに最適



で、受講料も安く即決。

授業が始まり各人の担当を決める班会議で、私がパソコンを使えるので班長に推挙されたが、ONCCが初めてだからと固辞し、中々決まらなかった時、肝っ玉母さんが手を挙げて引き受けて頂き、副班長にもらった時は本当にホッとしました。

そんな私ですが、この一年は、講義だけでなく、交流祭の舞台発表等を通してクラスのメンバーとの交流も深まり、楽しく過ごすことが出来ました。

今後は、SA資格を申請し、世の為、人の為、そして自分の為に尽くそうと思うところです。【文:受講生 河北俊司】

楽しい水彩・パステル 茨木教室 ～ 初歩から楽しく描こう ～ 【担当CA: 金佐直、河野八恵】



「絵を描きたい」という想いを持った仲間と「楽しく絵を描こう」という先生と「実技指導はみんな漏れなく」というCAさん達のおかげで一年間楽しく絵を描くことができました。

絵を上手に描きたいと思って受講しましたが、「上手に描くには、何枚も何枚も描くことしか道はない。絵はうまい下手ではなく、絵には描いた人の思いがあり、みんな味があっいいよ。」という先生の言葉に勇気づけられました。

さぼりの私には、「描きたいときに描いた絵でもいいよ」でもいいのだと勝手に思ってポチポチやっていけそうです。

それでも、街を歩いていても、画題を探している自分にビックリです。

絵を描こうとすることで、新しい発見、気づきに遭遇する喜び、今まで見てなかった物が見えてくる驚き、土方先生の講義と実技指導のおかげだと思っています。

シニアにピッタリの自分探しの場を提供してもらいました。

関係者の皆さん、ありがとうございました。【文:受講生 森口壽久】



歴史と文学ふたつのトビラ 高槻教室 ～ 古代へのいざない ～ 【担当CA: 黒木武紀、松好宏樹】



「歴史と文学ふたつのトビラ」では、弥生時代後期から奈良時代前半にかけての歴史と文学(大和歌、万葉集の歌)について学ぶとともに、午後はテーマを決めて班ごとに探訪を行ないました。

歴史においては、邪馬台国に始まり、ヤマト王権の起源、倭の五王、仏教伝来とヤマト王権の外交、乙巳の変と大化の改新、日本の成立等について、親しみやすい口調で記紀の解釈に基づいて熱く語られる先生の学説には説得力があり、古代史の理解が深まるともに探求心が芽生えました。

文学においては、大和歌、万葉集の歌につき、先生の声量豊かな歌声に感動するとともに歴史ロマンや歌人たちの人間模様を判りやすく解説していただき、万葉集、日本書紀が身近なものとなりました。

午後の班活動では、弥生時代からの遺跡・史跡(安満遺跡、新池埴輪遺跡、月読神社等)を訪ね、当時の人々が精一杯生きてであろう証を実感すること



ができ、お二人の先生に心より感謝申し上げます。【文:受講生 義田 潔】

江戸時代にタイムスリップ 豊中教室

～ お江戸文化を浮世絵や歌舞伎から学ぶ ～ 【担当CA：岸本佳奈子、廣瀬雅人】



この講座は今年度新しくできた講座で、皆さん期待して受講されていたと思います。期待を裏切らず、江戸時代について歌舞伎、落語、講談、庶民の暮らし、浮世絵、旅、小説と様々な切り口から学ぶことができ、毎回楽しく授業を受けることができました。また、それに関連する現地探訪もたくさん企画されていました。

事前学習してから実際に鑑賞したり関連する施設を訪ねたりすることは、さらに興味を深めることができとても

良かったと思います。

ふれ合い交流祭では授業の中からヒントを得て班ごとにテーマを決め、シニアパワー全開、まさに自分たちでタイムスリップできました。

出会えた方々と1年間お世話いただいたCAさんに本当に感謝しております。

ありがとうございました。【文：受講生 水田郁恵】



発酵を学んで健やかライフ 豊中教室

～ 食生活を豊かにする発酵を学ぼう ～ 【担当CA：中野保子、高木久美子】



神戸ワイナリー見学

発酵食品が、日常の食生活にいかに多く取り入れられているか、また健康に欠かせないものか、一年の数々の講義の中で多くの知識と有効性について学ぶことが出来ました。

酒類から、酢、味噌、お茶、乳製品、漬物など、多岐にわたる発酵食品の種類の高さに、改めて再認識した次第です。

特に興味深かったのは、味噌作りの実体験でした。まさか自分でも作れるとは！半年後に、味噌汁を頂きましたが、家族も



明石海峡ウイスキー工場見学

絶賛する美味しさでした。

また工場見学も多くあり、ワイン、ウイスキー、酢など、日頃目にする事がない製造現場の見学は、新鮮でした。

来年は当科が無くなるとの事、とても残念です。復活を期待しています。

一年を通じて講義をして頂いた講師の方々、中野、高木両CAに感謝いたします。【文：受講生 矢田貝 隆夫】

ボイストレーニングを楽しむ 池田教室

～ 歌でいきいき アンチエイジング ～ 【担当CA：渡辺まり子、藤原清子】



「くつろぎミュージック」の吉田寛子先生の軽快な話術の下、ピアノ伴奏の京極先生、誤嚥性肺炎防止体操の太田先生の3人体制で講義がスタートしました。

ボイストレーニングが主体と言うこともあり、余り歌は歌いませんが、喉を鍛える体操や、「ウイ、ウイ」と口角を上げる練習で自然と笑顔になるし、お陰様で教室の雰囲気も良く、皆さん和気あいあいと仲良く



やっついて本当に良いクラスです。

余り歌を歌わないとは言いながらも、毎回2名の受講生が選んだ「思い出の歌や好きな歌」を全員で歌っていますが、この際、先生は一切歌い方等の指導はされませんので気持ちよく歌っています。尤も、11月の「ふれあい交流祭」に向けて我々全員が披露した合唱については、きめ細かくご指導いただき、何度も練習した甲斐あって、先生から100点満点とお褒め頂き嬉しかったです。

いよいよ修了式も近づいて参りました。最後まで楽しく健康で終えたいと思っています。【文：受講生 前田正臣】

わくわく楽しいアウトドア 吹田教室

～ 野外活動で仲間とエンジョイ！ ～ 【担当CA：立岡 武、野田則子、小林 聡】



受講案内で見た“アクティブスポーツって何？”そんな疑問が選択した動機でした。



ラフティング体験

入学後、4月は自己体力の把握、5月以降は屋外活動が中心でした。その中でも印象に残っているのが6月の芦屋浜でのカヤック体験、パドルの使い方に苦労しました。

7月は保津川渓谷でのラフティング体験、急流の中を転覆しそうになりながらも通過した時の感動は最高でした。

9月舞洲でのパラグライダー体験は初めての空中散歩、僅かな時間でしたが爽快でした。

10月宇多野YHでの焚火庵はこれまでとは一味違ったキャンプファイヤー、翌日のフォトゲーニングは初めて体験するゲームで



パラグライダー体験

した。また、私市の星のブランコ、京都山科の琵琶湖疎水は紅葉の美しさを十分堪能しました。

“人生百年、今が青春”この1年間の思い出を大切に、これからの人生を楽しみたいと思います。

最後に、私たちが楽しく受講出来たのも、CAさんのご指導、ご尽力のおかげと感謝です。【文：受講生 服部 健】

ぶらっと散策4 吹田教室

～ まち歩き・里山歩き ～ 【担当CA：伊藤康太、宮川摂子、佐藤敬一】



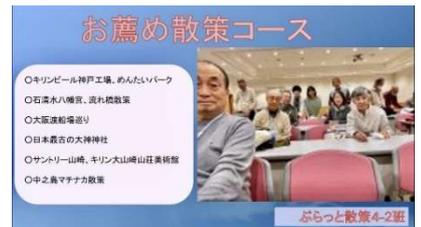
少し皆がなじんだ5月11日の班活動時、2班の活動テーマ等の話し合いの中で、テーマ、班活動日、目標等を共有し、探訪先に工場見学も入れる事になりました。

班の結束は、探訪時のランチでの談笑、6月のキンピール神戸工場見学等で醸成されました。そして、7月の大山崎探訪時、午後の日差しが強くなり、女性4名が途中で切り上げ、帰宅した時に「仲間を思いやるチームワーク」が発揮されました。

大阪渡船場巡りを9月実施し、11月交流祭の展示に繋げました。この日も非常に暑く「シニアの安全配慮、暑さ対策」を痛感しました。

2月15日の成果発表会で「個性を活かした全員参加の班活動」の結果を「お薦め散策コース」として、報告します。

2024年も「新たな楽しみ、仲間作り」を全員継続します。ONCCの活動に感謝！【文：受講生 川瀬由洋】



お城の魅力と城探訪 茨木教室

～ 武将と城・武将の夢を実感 ～ 【担当CA：石塚美恵子、西山 薫、小田勝士】



私たちの講座は関西の城探訪です。実際の城探訪の1週間前に、その城に関することを含め講師の先生から色々教えて頂くので探訪時に分かり易くとてもよかったです。



また城の見方は、軍事面、美術面、歴史面など人によって様々な見方があることは承知していましたが、講師の先生によってさらに色々な見方ができることを知りました。観光ガイドをされていた先生からお話を聞いた時には新しい発見をしたように思いました。

その意味で、色々な先生を呼んで頂いたことはすごく良かったと思います。

ただ講師の中にお一人、マイクのせいか非常に聞き取り辛い方がおられ、よく理解できなかったことは残念でした。

2024年度はこの講座が無いとの事ですが、ぜひ復活して頂きたいと思っています。【文：受講生 伊藤 豊】

外国文化を楽しむ 豊中教室

～ え！ そんなん・ふしぎやね ～ 【担当CA：高山アケミ、神谷和男】



今年度より新設された講座、海外経験が少ない私にとって、皆さんについて行けるかどうか不安でした。いざ 講座が始まるとその不安が吹っ飛びました。

講師が自国の文化を熱心、丁寧に紹介していただき、今まで知らなかった内容も多く含まれ驚きも！ダンスの披露やレッスン、民族楽器による音楽、楽器の紹介等、楽しく、興味深い講座の連続でした。

教室内は、海外渡航経験者が多いこともあり、毎回多くの質問が飛び交い、講座内容をより一層盛り上げていきました。

班別行動では、日頃あまり行かない外国料理を食べに出かけることもあり、外国文化を十分に楽しんだのではないのでしょうか。

ただ、クラス全体で出かける機会が少なかったため、関西に点在する外国の文化施設、関連施設があればそこを探访することで、より一層充実した講座になるのではないかと考えます。

当初の不安は吹っ飛び楽しい1年でした。【文：受講生 杉田 克】



特別短期講座 ミュージアムへ行こう2 豊中教室

～ アートを聴いて観て感じて ～ 【担当CA：岸本佳奈子、田中美千子】



1年間の講座・鑑賞スケジュールを、スタートのおよそ半年前から確定し、段取りを詰めていくこと。とても大変なことと察します。特にこの講座のように、参加受講生をイメージしながら、毎回のイベント内容(展覧会)を決めていくことは、とてもとても難しいと感じました。企画者、CAさんに感謝です。

前年専門誌が掲載した「2023観るべき展覧会」に選ばれたイベントが5件も入っていました。先見ですね！

キュレーターさんの講義を聴き、その翌週に実物を体験するスタイルは、アート好きにはたまりません。

2年連続受講しましたが、この間、国内外のいろいろなタイプのアートに触れ、感じる事ができ、食わず嫌いや勘違いにも気づき、これから自分自身が、ゆっくり時間をかけて学びたいこと、接したいモノが、見えてきた気がします。【文：受講生 芳賀勝樹】



特別短期講座 生演奏で楽しむ音楽科 池田教室

～ 心豊かなひととき ～ 【担当CA：中村りょう子、奥野初美】

初めてONCCの講座を受講するきっかけとなったのは、退職した私に会社の先輩OBが受講を勧めてくれたのが始まりでした。当時ONCC4期の音楽科を選択した私は、現在11期の8年の間に同じ音楽科を5回受講することとなったのでした。

その要因と言えるのは、気持ちはゆっくり、楽しく学べるのが一番ではないかと思えます。4期の「音楽を楽しく学ぶ科」、11期「生演奏で楽しむ音楽科」といずれも「楽しい」がキーワードになっている気がします。

今年度の講座を振り返っても、毎回担当される講師の先生が異なり、声楽の先生や、色々な楽器のプロの演奏を間近で聴ける喜びは至福の一時でした。

今回受講生は40名で、全体としての活動はありませんでしたが、班毎の懇親会や有志による「ふれあい交流祭」への合唱参加は、楽しく記憶に残る出来事でした。

又、数多くの講師の先生をお招きするにあたり、日程調整や諸事情に苦慮されている事務方のご苦勞に感謝申し上げます。【文：受講生 島崎 忍】



特別短期講座 けいはんなリフレッシュウォーク 豊中教室

～ 京都・奈良・大阪を巡って心もからだも 健やかに～ 【担当CA：佐藤敬一、中野保子】



「けいはんなリフレッシュウォーク科」のカリキュラムも、あと2回の探訪で終了致します。

次回は、藤田美術館に行きます。切符売り場が無く、ICカードクレジットカードでの入場になります。出入りは自由で、何回でも再入場が出来る便利なシステムです。

最後のカリキュラムは、京都五山の一つ東福寺と泉涌寺(せんにゅうじ)に向かいます。紅葉の名所 東福寺は“伽藍の東福寺”と呼ばれ、国宝や重要文化財の建物が多く、見ごたえ十分です。内部には入れませんが、外からのぞくと、法堂の天井に龍が描かれており、辰年に相応しいお寺です。

東福寺から皇室ゆかりの泉涌寺迄は、東大路を通り、緩い上り坂を上った所に立派な山門があります。泉涌寺の一番の見所は、舍利殿の天井画の龍です。龍に向かって手を叩くと、「鳴き龍」になります。他にも「楊貴妃観音像」等が有り、見所が一杯です。



受講生の皆様のおかげで、11期の最後を飾るのに相応しい探訪になりそうです。【文：CA 佐藤敬一】

特別短期講座 フランス文化に親しむ 東淀川教室

～ ロマンが溢れるフランスを楽しみましょう ～ 【担当CA：神谷和男、木村泰代】

フランス留学の経験のある和田章男先生が、日常生活から観光地案内まで、魅力的なフランスのエピソードを語って下さいます。先生のリアルな生活体験は、受講者に新たな視点を提供しています。

私の受講動機は、54年前の大阪万博でのフランスパビリオンのホステスとの写真撮影が、国際的な繋がり始まりでした。フランスに恋をしてしまったのです！

受講者の皆さんも各自、フランスに恋をした方々です。それが私たちのクラスでフランス文化を学ぶ原動力となっています。

最近のクラス会で、フランス人落語家の漫談は、言葉や文化の違いを笑いに変える素晴らしい瞬間でした。

現代社会においては、国際化の波がますます大きくなっています。フランス文化を通じて異文化の理解を深めませんか？！【文：CA 神谷和男】



特別短期講座 伝統芸能から人間ドラマを楽しむ 茨木教室

～ 学びそして楽しむ ～ 【担当CA：千種里子、林 純二】



北見真智子先生の歯切れのよい講義で歌舞伎、文楽、能、狂言について学び、玉秀齋先生の講談が1回加わります。北見先生は、その日の主題を解説され、DVDで代表作を見ながら解説していただきます。

クラシック音楽しか知らなかった私には未知の世界だったので、去年と今年の2年連続で受講しましたが、視点を変えた充実した講義を聞くことができました。

去年のクラスは能楽堂を見学、今年のクラスは丹波篠山まで足を延ばして能楽資料館を見学してきました。

来期は、「日本の伝統芸能と音楽の世界」です。北見先生のさらなる充実した講義が期待され、継続受講も楽しい講義になると思います。

残念なのは、午前中授業が月1回のため、クラスの人たちとの交流がほとんどできないことでした。この辺りは一工夫が必要かと思えます。【文：受講生 小國英男】



特別短期講座 再発見！なんでも見てやろう 現地集合

～ 興味しんしん ～ 【担当CA：池上憲治、石黒洋子、山上田起子、林 純二】

講座の一番の成果、喜びは、四季折々の探訪から得る感動が大きい事です。そして、ご縁が有ったCAさん、班メンバーの皆様との出会いに感謝しています。京都：原谷苑、仁和寺の桜見物から開始した月に一度の訪問先には、人々が愛し、紡いだ地域に伝統、歴史、文化が息づいていました。

5月京都先斗町・鴨川をどり、8月大阪城ホール・アイスショーでは、華やかな芸術に目を輝かせ、感動した時間を過ごし、11月大津市・日吉大社では、鮮やかな紅葉を見上げつつ、地元ガイドさんの神社仏閣、美しい石積みの熱心な説明に、心を打たれたものです。

今後の要望としては、CAさんの下見準備の労力増に繋がり、心苦しいですが、「月に一度なら外出し、出会えた仲間の皆さんと一緒に、元気に楽しく探訪したい」との短期講座：探訪科目の受け入れ人数・曜日増のプランづくりを、前向きに検討して頂ければ嬉しいです。【文：受講生 田口 定】



懐徳堂記念会協力講座 総合文化を学ぶ科 豊中教室

～ ほー、そうだったのか、納得！ ～ 【担当CA：山田豊実、田中美千子】



様々な文化を学ぼうと思い、この講座を受講しました。国語、美術、音楽、歴史、考古学、フランス文学、中国文学、など多岐にわたりました。

ことばの由来、歴史、芸術、余り聞かない話が聞けて楽しむことができました。専門的な内容がでて、難しく追いつくのが精一杯の部分もありましたが、それなりに学べたことを思い出すとすごく勉強になったと強く感じています。



いま、世界は地球環境がおかしくなっています。

また戦争による被害があちこちで起き、経済的、人的にもおかしくなっています。その中で、歴史文化の大切さ、人的交流の大切さ、昔からの貴重な文化遺産、宝物などを大切にしていかなければならないと学んだことは、過去を学び、現在を知り、未来につなげていくことだと強く感じました。

私は聴覚障害者ですが、CAの皆さん、手話通訳ボランティアの一生懸命なご協力で、講師の方たちの早口ですが素晴らしいお話が聞け、感謝しています。

受講生の皆さんと交流する時間がありませんでしたが、CAを通してさらに学び交流していきたいと思います。

ありがとうございました。【文：受講生 大江卓司】

オンライン講座 手に汗にぎる！日本史上の大事件

～ 自宅で楽しく日本史のおさらい ～ 【担当CA： 〇村泰子】

昨年度に引き続き受講して下さる方が多くなりましたが、ZOOM入室に手間取ることもなく講座は順調にスタートしました。

林先生はテキストと講義のスライドに図・イラスト・写真などを組み入れ、私たちの理解が深まるよう毎回工夫して下さいました。難解な歴史上の大事件を解きほぐし、重要ポイントが頭に残る講座で、90分はあっという間でした。

受講生の皆様には、再視聴もよく利用頂き、メールで届く「今日のひとこと」は多様な視点からのものが多く、よく学ばれているからこそその質問も目にしました。

来期も多くの方々と一緒に講座を楽しんでいけたらと思っています。【文：CA 〇村泰子】



オンライン講座 世界遺産を旅する科パート2

～ 学んでから行こう！世界遺産群へ ～ 【担当CA： 千種里子】



世界遺産に漠然とした興味を持っていた程度で、気楽に始めたZOOM講座でした。しかしながら、今では言葉では言い表せないほど満足し感謝しています。

若い先生でありながら世界各地の旅行体験が豊富であり、世界遺産の知識面だけでなく、背景にある自然、科学、文化、歴史、宗教など幅広い説明をしていただき、毎回「目からうろこが落ちる」状態になりました。

単に知っているだけの言葉の裏に知らない魅力的な世界が広がっていました。何よりも先生の講義に対する情熱や、強い信念を持った生き様、心豊かな人間性に圧倒され、生きる力を頂きました。【文：受講生 田中敬三】

オンライン講座 私鉄沿線の魅力を探る

～ オンライン列車で旅を楽しむ ～ 【担当CA： 藤林香澄】

大阪府北部コミュニティカレッジ
オンライン列車で旅を楽しむ

【講義】私鉄沿線の魅力を探る
《 年の瀬の京都と初詣 》

に運営され、資料も豊富で満足しています。

特に、京都育ちの谷口講師による京都各寺院とその行事の詳細な紹介は、私を京都通？にしてくれました。

願わくは、受講生の集まる機会を後半にもう1回入れて頂ければと思います。【文：受講生 中島明賢】



編集後記：この記事の編集をしている昨今 この冬一番の寒波の襲来とかで、各地で降雪による被害が報じられています。皆様には、お変わりなくお過ごしでしょうか？！

投稿いただいた記事、写真を拝見すると、皆さんが、活発に活動され、着実に成果を上げておられる様子が伺われました。残り僅かな期間ですが、今年度の活動のまとめが滞りなく終わられることを期待しております。(浜)

Homepage



Facebook

